

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	財政管理経費（財務書類作成等委託料）			所管課	財務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	町、町民、事業者	目的	地方公共団体の厳しい財政状況の中で、財政の透明性を高め、住民に対する説明責任をより適切に果たすとともに、財政の効率化・適正化を図る。			
事業概要	財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書及び資金収支計算書）を作成する。					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	04	大事業	財政管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	561	649	990			
	概算人件費	877	998	998			
	トータルコスト	1,438	1,647	1,988	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	R6 概算人件費	正規職員	0.25 人		998 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			998 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	財務諸表の公表回数 (HP、その他の方法) (回)	計画値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	行財政改革	4.25	2.45
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・令和4年度分の統一的な基準による財務諸表を作成し、公表することができた。
	課題	・財務諸表の作成は、委託をしており職員で対応するには内容に専門性が高く、ノウハウの継承が困難となっている。 ・作成した財務諸表を活用して財政的課題の効率化・適正化を図りたいがそこまで至っていないのが課題となっている。
今年度	成果（実績）	・令和5年度決算に基づく統一的な基準による財務諸表を作成し、公表することができた。
	課題	・財務諸表の作成は、委託をしており職員で対応するには内容に専門性が高く、ノウハウの継承が困難となっている。 ・作成した財務諸表を活用して財政的課題の効率化・適正化を図りたいがそこまで至っていないのが課題となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持